

様式 1

提案参加申込書

年 月 日

市立豊中病院事業管理者 本荘 泰司 様

住所（所在地）〒

（フリガナ）

商号又は名称

（フリガナ）

代表者職氏名

印

市立豊中病院 e ラーニングシステム更新に係るプロポーザルに参加を希望しますので、関係書類を添えて提案参加資格の審査を申請します。

なお、提案参加申込書及び添付書類の全ての記載事項は、事実と相違ないことを誓約します。

また、地方自治法施行令(昭和 22 年政令第 16 号)第 167 条の 4 の規定に該当する事実はなく、本申し込みの提出時において、国税及び地方消費税の滞納がなく、会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）に基づく更生手続開始の申し立て及び民事再生法(平成 11 年法律第 225 号)に基づく再生手続開始の申し立てを行っておりません。

連絡先

住所（所在地）

所属部署

担当者職名・氏名

電話番号

E-Mail

様式 2

誓 約 書

市立豊中病院eラーニングシステム更新提案参加に当たり下記の事項について誓約いたします。
なお、誓約事項等に違反が判明した場合の弊社に対する措置等については、何ら弊社からの不服等は申し出ることなく、貴院の指示に従います。

記

- ・ 優先契約候補事業者として選定された場合は、契約締結後、全責任をもって業務を確実に遂行します。
- ・ 企画提案書等の書類一式に記載する事項は事実と相違ありません。
- ・ 企画提案書等に記載された内容を実現することに対して、一切の追加費用を伴わず実施します。
- ・ 受託後に、仕様変更の申し出及び弊社の一方的な解釈での納入等は、一切行いません。
- ・ 上記事項に違反する行為が後日認められた場合には、契約解除、違反金の支払い及び損害賠償等に対して、異議申し立ては行いません。

年 月 日

市立豊中病院事業管理者 本庄 泰司 様

所在地

商号又は名称

代表者職氏名

印

様式3

会 社 概 要

1 提案者

会社名

所在地

URL

2 会社概要

設立年月日 年 月 日

資本金（千円）

売上金（千円）

従業員数（人）

支社・支店

関連会社

※上記の売上金等の値は、直近の単独決算の値としてください。

直近2年度分の「貸借対照表」「損益計算書」「キャッシュフロー計算書」を提出してください。

3 連絡先

所属部署

担当者職名・氏名

電話番号

E-Mail

業 務 経 歴 書

eラーニング構築業務※ 受注実績

1	業務名称			
	発注者		病床数	
	業務期間	から まで	受託額	千円
	業務の概要			

2	業務名称			
	発注者		病床数	
	業務期間	から まで	受託額	千円
	業務の概要			

3	業務名称			
	発注者		病床数	
	業務期間	から まで	受託額	千円
	業務の概要			

※受注した業務の概要はeラーニング構築実績についての受注実績を記載すること。

※受注実績については、複数件ある場合は最大3件まで記載すること。

様式 5

業務実施体制

本導入を担う場合の体制

	氏名	所属	役割	現在履行中の業務件数
管理技術者				
担当技術者				
担当技術者				
担当技術者				

実施体制図

体制の特徴

※この表は適宜作り変えてもよいこととします。

様式 6

管理技術者及び担当技術者の業務実績

管理 技術者	名前		所属・職名	
	経歴等			
	業務経験年数	(通算) 年 (現在の部門) 年		
	参画した業務 概要			
	特記事項			

担当 技術者①	名前		所属・職名	
	経歴等			
	業務経験年数	(通算) 年 (現在の部門) 年		
	参画した業務 概要			
	特記事項			

※参画した主要業務の概要は、eラーニングシステム構築業務の導入実績を記入してください。

様式 6

担当技術者②	名前		所属・職名	
	経歴等			
	業務経験年数	(通算)	年	
		(現在の部門)	年	
	参画した業務概要			
特記事項				

担当技術者③	名前		所属・職名	
	経歴等			
	業務経験年数	(通算)	年	
		(現在の部門)	年	
	参画した業務概要			
特記事項				

※担当技術者を4名以上記載する場合はこの表をコピーして使用してください。

様式 7

入札参加停止措置等状況調書

年 月 日

所在地
事業者名
代表者職氏名

印

件名：市立豊中病院 e ラーニングシステム更新

【入札参加停止（除外）措置の有無】

・有り（以下の欄を記入すること） / ・無し（以下の欄は記入不要）			
	措置日	措置期間（か月）	行政機関名
1	年 月 日		
2			
3			

【契約解除措置の有無】

・有り（以下の欄を記入すること） / ・無し（以下の欄は記入不要）			
	措置日	措置期間（か月）	行政機関名
1	年 月 日		
2			
3			

【不正行為等による警告の有無】

・有り（以下の欄を記入すること） / ・無し（以下の欄は記入不要）			
	措置日	措置期間（か月）	行政機関名
1	年 月 日		
2			
3			

入札参加停止措置および入札参加除外措置ならびに契約解除および不正行為等による警告措置の有無について、該当事項に○印を付し、必要事項を記入してください。

<注>対象は本案件の公告日から過去3ヵ年以内にあるもの。

措置の原因が同事案による場合は、豊中市による措置を記入。

様式 8

業務協力会社体制（役割分担） 予定

【代表体制】

会社名
所在地
代表者
役割

構成グループ 1

会社名
所在地
代表者
役割

構成グループ 2

会社名
所在地
代表者
役割

構成グループ 3

会社名
所在地
代表者
役割

【各社スケジュール】

- ・導入にあたり各社がどの時期にどのような業務を担当するか明示した資料を提出してください。（構成グループがない場合も資料を提出してください）
- ・様式は問いません。（納品物「プロジェクト計画書」相当の資料を想定しています）

※1 本システムを導入した場合の役割（システム保守、ハード保守等）分担及び実施体制について記入してください。

※2 本システムを導入した場合に想定される全ての構成グループを記入してください。

様式 9

年 月 日

質 問 書

「市立豊中病院 e ラーニングシステム更新」に係る内容について以下のとおり質問いたします。

会社名
代表者名
担当者名
E-Mail
電話

【質問事項】

※質問は、1問につき用紙1枚を使用してください。
※以下の項目は、市立豊中病院整理欄になります。

受付日 年 月 日 受付 号

様式 10

辞 退 届

年 月 日

市立豊中病院事業管理者 本荘 泰司 様

住所（所在地）〒

（フリガナ）

商号又は名称

（フリガナ）

代表者職氏名

印

下記の理由により、市立豊中病院eラーニングシステム更新に係るプロポーザルへの参加を辞退します。

記

（理由）

1.

様式 11-1

見積書

件名 市立豊中病院 e ラーニングシステム更新 導入及び構築費
(納品日 令和5年1月31日まで)

見積金額	十億			百万			千			円

内訳	数量	単価	金額	備考
導入費用				
ソフトウェアライセンス				
仕様要件に係る改修費用				

※ 内訳については、別途添付してよい。

年 月 日

市立豊中病院事業管理者 本庄 泰司 様

所在地

商号又は名称

代表者又は受任者名

印

※1. 見積書には消費税課税事業者、免税事業者に関係なく、見積金額に消費税及び地方消費税額を含めて記載する。

※2. 消費税及び地方消費税の税率は10%とする。

見積書

件名 市立豊中病院 e ラーニングシステム運用 60か月

見積金額	十億			百万			千			円
------	----	--	--	----	--	--	---	--	--	---

内訳	数量	単価	金額	備考
パッケージ使用料				
システム保守・運用料				

※ 内訳については、別途添付してよい。

(年度ごとの参考見積金額)

(単位：円)

年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度
金額						
内税額						

年 月 日

市立豊中病院事業管理者 本庄 泰司 様

所在地

商号又は名称

代表者又は受任者名

印

- ※1. 見積書には消費税課税事業者、免税事業者に関係なく、見積金額に消費税及び地方消費税額を含めて記載する。
- ※2. 見積書記載の年度ごとの見積金額についても、消費税及び地方消費税額を加算したものとし、1円未満の端数金額は切り捨てる。内税額に、消費税及び地方消費税額を記入すること。
- ※3. 消費税及び地方消費税の税率は、10%とする。

仕様要件回答書

市立豊中病院eラーニングシステム更新に係る仕様要件及び企画提案依頼書に基づき、当社が提供するシステムの機能が対応できる状況を回答いたします。

提案者
 会社名：
 代表者：

1:パッケージシステムの運用で対応可能	○	下記仕様要件について、○、△、×のいずれかで回答すること。回答を△とした場合、対応方針を備考欄に記載すること。対応に費用が必要な場合は、見込額を備考欄に記載すること。ただし、必須項目の場合は、見積に含み提案すること。
2:カスタマイズや代替手段による対応 (備考欄に必ず詳細を記載すること)	△	
3:対応不可	×	

No.	必須	項目	回答	備考
4. 重点評価項目				
(1) 利用途の拡張				
1	○	研修のみならず、当院が設定する設問についてテストやアンケートを実施でき、データの収集・集計が容易できること。		
2	○	患者(外国人を含む)への啓発ビデオの配信や地域医療機関の医療従事者に対してeラーニング研修の配信ができること。		
3	○	視聴に加えて添付資料を、閲覧及びダウンロードができるように設定できること。		
(2) 視聴環境の充実				
4	○	当院のインターネットネットワーク端末でeラーニングシステムが安全に利用できること。		
5	○	院外からeラーニングシステムが安全に利用できること。		
6	○	パソコンをはじめ、タブレット等の様々なデバイスで利用できること。		
7	○	同時利用者数が多い場合も、ストレスなくeラーニングシステムが利用できること。		
8	○	コンテンツ内で条件分岐が設定できること。(入院予定患者→診療科別→治療別 等)		
9	○	コンテンツの視聴は途中で中断でき、また、中断箇所から再開できること。		
10	○	外国人患者に対応できるよう、メニュー等の表示が多言語対応(最低でも英語)できること		
(3) 効率的かつ適切な利用者管理				
11	○	当院の職員は個人別アカウントが設定できること。		
12	○	当院の委託事業者には、会社単位での個別アカウントが設定できること。		
13	○	個別アカウントを設定する場合は、属性(所属・職種等)を複数設定できること。		
14	○	患者・院外研修者等には、個人アカウントを設定せずゲストアカウント等で視聴できること。		
(4) 研修履歴の管理強化				
15	○	本システムの全ての研修について、研修名、対象者、期間、研修実施者、受講状況、受講進捗等の履歴(以下「研修履歴」という。)を保存・エクスポートができること。		
16	○	eラーニングと集合研修の受講履歴等を一元的に管理でき、研修履歴として保存できること。		
17	○	退職者のユーザー登録抹消時に、全ての研修履歴が保存できること。		
18	○	未受講者を抽出でき受講依頼ができること。		
(5) 情報セキュリティ対策				
19	○	本システムをクラウドサービスで提案する場合、当該本システムがプライバシーマーク又はISO/IEC27001の認証の適用を受けたものであること。		
20	○	本システムをクラウドサービスで提案する場合、本システムに関する情報セキュリティ監査の結果報告等の提出により信頼性が十分であることを説明すること。		
21	○	本システムをクラウドサービスで提案する場合、本システムに保存した情報の取扱いを監督するために、事業者及びその管理者、電子保存作業従事者等に対する守秘に関連する事項やその事項に違反した場合のペナルティを契約書に締結できること。		
22	○	本システムをクラウドサービスで提案する場合、本システムは日本国法の適用を受けること。		
23	○	本システムの停止及び復旧に備えて、事業継続の体制について提案を行うこと。		
24	○	本システムをクラウドサービスで提案する場合、具体的に実施しているデータの暗号化等の情報セキュリティ対策を提示すること。		
25	○	本システムをクラウドサービスで提案する場合、当該サービスをやめるとき当該クラウドサービス上のデータを削除すること。		
26	○	本システムを安全に利用するために、情報漏えいやマルウェア対策、不正アクセス、データの改ざん及び消失の防止等のセキュリティ対策を講じること。		
27	○	本システムを利用するための各種アカウントに対して認証機能があること(パスワードの入力等)。		
(6) その他の提案				
28	○	研修コンテンツの作成が容易であること。		
29	○	eラーニングシステムのコンテンツを必須・推奨等、重要度に応じた分類ができ、利用者がコンテンツを視覚的に判断しやすい工夫ができること。		
30	○	職員の受講状況等をコンテンツや個人毎の様々な視点で確認することができ統計処理できること、またはデータを出力できること。		
31	○	集合研修の出席情報を本システムに取り込む等、集合研修の受講歴を管理しやすい工夫又は提案があること。		
32	○	ログイン画面、またはコンテンツのリンク先を電子メール等で送信でき、QRコード出力等により簡便にアクセスできること。		
33	○	講座やコンテンツの検索機能を有していること。		
34	○	動画だけでなく全てにおいて一時停止機能や倍速再生ができること。		
5. 企画提案の前提条件				
35	○	仕様書「5. 企画提案の前提条件」の項目について、了承し提案できること。		

No.	必須	項目	回答	備考
		6. 調達の内容		
36	○	仕様書「6. 調達の内容 (1)システムの基本仕様」を満たすこと。		
37	○	仕様書「6. 調達の内容 (1)システムの基本仕様 イ 当院で利用しているeラーニングシステムのデータを本システムへの移行作業一式」について実施すること。		
		仕様書「6. 調達の内容 (2)システム機能要件」について、次の項目を満たすこと。		
		(a) 利用要件		
38	○	24時間365日利用が可能なこと。		
39	○	院内及び院外のネットワークから利用が可能なこと。		
40	○	利用者数の増減に関係なく、ストレスなくeラーニングシステムが利用できること。		
41	○	メール通知等を利用し、利用者へ研修案内や受講催促、未受講案内等ができること。		
		(b) eラーニングの管理機能		
42	○	当院の職員がeラーニングのコンテンツの作成ができること。		
43	○	本システム上に、受講対象者、期限、事前研修等を設定でき、本システムの受講者(以下「受講者」という。)が研修対象のコンテンツを容易に選択できること。		
44	○	受講者と研修を作成する部門の管理者(以下「研修管理者」という。)の間で研修の質問、回答ができること。		
		(c) 集合研修の管理機能		
45	○	システム管理者及び研修管理者は、集合研修の研修履歴が管理できること。		
		(d) 職員以外に対するコンテンツの提供		
		(e) 権限		
46	○	研修管理を行う上で、システム管理者、受講者及び研修管理者の権限を分けることができ、それぞれの権限を設定できること。 システム管理者の権限では、次の設定が行えること。		
47	○	利用者の登録、削除及び修正		
48	○	コンテンツの登録、削除及び修正		
49	○	研修履歴の登録、削除及び修正		
50	○	テスト、アンケート等の集計結果の閲覧とデータとして取り出し2次利用ができること。 研修管理者の権限では、自身が設定した研修について、次の設定が行えること。		
51	○	コンテンツの登録、削除及び修正		
52	○	研修履歴の登録、削除及び修正		
53	○	受講者対象者の登録、削除及び修正		
54	○	テスト、アンケート等の集計結果の閲覧とデータとして取り出し2次利用ができること。		
55	○	受講者の権限では、システム管理者によって受講権限が与えられたコンテンツ等の利用が行えること。		
56	○	登録等の作業は、セキュリティ対策が確保された端末から、容易な操作で行えること。		
		(f) コンテンツの作成		
57	○	コンテンツの作成は、専門的の知識がなくとも、パソコンの日常的な操作ができる知識程度でも、容易に作成ができること。		
58	○	PowerPoint(音声付き、動画付きを含む)で作成したスライドや、PDF形式で作成されたファイルを利用してコンテンツを作成することができること。 作成されたコンテンツは、国際標準規格「SCORM」に準拠していることが望ましい。		
59	○	動画データを含むコンテンツの作成及び利用管理が行えること。		
60	○	テスト、アンケート、レポートを容易に作成ができること。		
61	○	当院が作成したコンテンツの著作権は当院が保有し、当院が許可した受講者以外には利用できないような仕組みを備えること。		
		(g) 受講者の情報の登録等		
63	○	ユーザー情報の管理は、既存の勤怠管理システムや電子カルテシステム等から出力されたデータをインポートして一括登録できること。 データのインポートによる一括登録を行う際に、形式不備や重複登録等のチェック機能があることが望ましい。		
65	○	受講者の属性情報は、部署、職種、役職、任意のグループ、階層設定等が細かく設定出ること。		
66	○	受講者の属性により、コンテンツやファイル、管理画面等へのアクセスが制御できること。		
		(h) コンテンツの受講		
67	○	受講者の利用する操作画面は、直感的で容易な操作で利用できるものであること。		
68	○	操作する端末は、様々なデバイスで利用可能なこと。		
69	○	パソコン(Windows10以降)		
70	○	パソコン(MacOS 10.15 以降)		
71	○	タブレット、スマートフォン(Android 10以降)		
72	○	タブレット、スマートフォン(iOS、iPadOS)		
73	○	インターネットを利用できるデバイスから、いつでもどこからでも研修を受講することができること。		
74	○	受講途中でも中断することができ、また中断した部分より再開することができること。		
75	○	受講者の意志で繰り返し学習が行えること。		
76	○	eラーニングと集合研修と合わせたブレンディッド研修を行うことができ、事前及び終了後のアンケートやレポート等を活用することができるのが望ましいこと。		
77	○	コンテンツに関連した資料を添付でき、受講者が自由に閲覧及び出力することができること。		
78	○	研修終了時に、「修了証」等の発行、又は画面上で終了履歴の表示ができること。		
79	○	受講状況、テスト及びアンケート結果の自動集計と2次利用ができること。		
80	○	受講状況、テスト及びアンケート結果は、自動的に集計され、評価が行える状態に表示することができること。		

No.	必須	項目	回答	備考
81	○	仕様書「6. 調達の内容 (3) 履行期間及び保守運用期間」について要件を満たすこと。		
82	○	仕様書「6. 調達の内容 (4) 作業場所及び開発場所」について要件を満たすこと。		
83	○	仕様書「6. 調達の内容 (5) 作業内容 本システムの導入において受託者に求める作業内容」について要件を満たすこと。		
84	○	仕様書「6. 調達の内容 (6) その他の条件」の前提条件を満たすこと。		
		7. システムの性能要件		
85	○	「(1)システムの性能要件 ア 本システムの対象とする範囲」の要件で稼働することを満たすこと。		
86	○	「(1)システムの性能要件 イ システムの品質水準」の要件を満たすこと。		
87	○	「(1)システムの性能要件 ウ 業界標準の適用」の要件を満たすこと。		
88	○	「(1)システムの性能要件 エ ソフトウェア」の要件を満たすこと。		
89	○	「(1)システムの性能要件 オ バックアップ及びリストア」の要件を満たすこと。		
90	○	「(1)システムの性能要件 カ マルウェアウイルス対策」の要件を満たすこと。		
		8. 職員研修		
91	○	「8. 職員研修」の要件を満たし実施すること。		
		9. 本システムの保守・運用		
92	○	「(1)保守要件 ア 業務パッケージソフトウェア保守」の要件を満たすこと。		
93	○	「(1)保守要件 イ システム維持管理支援」の要件を満たすこと。		
94	○	「(1)保守要件 ウ ソフトウェア保守」の要件を満たすこと。		
95	○	「(2)運用要件」について、本システム運用に関する前提条件の要件を満たすこと。		
		10. 納品物		
96	○	表2の納品物一覧に定めるものに相当するものを、内容が容易に確認できるよう配慮して作成し、紙及び電子媒体(DVD-R、編集可能なファイル形式)にてプロジェクトの進捗に応じて納品すること。		
		11. 個人情報保護に関する遵守事項		
97	○	「11. 個人情報保護に関する遵守事項」の要件を満たすこと。		

機密情報に関する誓約書

市立豊中病院 e ラーニングシステム更新の提案参加を検討するに当たり、受領した企画提案に関する各種資料及び記録媒体（以下、併せて「機密情報」といいます）の取り扱いについて、下記の事項について誓約いたします。

なお、誓約事項等に違反が判明した場合の弊社に対する措置等については、何ら弊社からの不服等は申し出ることなく、貴院の指示に従います。

記

1. 受領した機密情報は、貴院が実施する提案募集への参加を検討するためのみ使用し、これ以外の目的には使用しません。
2. 受領した機密情報は、厳に秘密として保持するものとし貴院の事前の許可なく、いかなる方法をもってしても、第三者へ開示、譲渡・貸与及び漏洩しません。
3. 受領した機密情報は、上記1以外の目的で複製・謄写及び弊社の施設外へ持ち出しません。
4. 以下に該当した場合、受領した機密情報は速やかに削除・破棄します。
 - ・ 提案募集に参加しなかった場合
 - ・ 提案参加後に辞退した場合
 - ・ 本件について、貴院と契約締結に至らなかった場合

年 月 日

市立豊中病院事業管理者 本荘 泰司 様

所在地

商号又は名称

代表者職氏名

印